

26.11.11 食品の安全・安心シンポジウム アンケート結果

参加者数	102	人
回収数	78	人

問1 ご自身について

性別		
男性	24	人
女性	51	人
年齢		
10代	1	人
20代	5	人
30代	10	人
40代	6	人
50代	14	人
60代	14	人
70代以上	27	人

区分

消費者	46	人
生産者	4	人
事業者	6	人
行政関係	12	人
報道関係	2	人
その他	6	人

本シンポジウムを知った方法

HP	5	人
広報紙	21	人
所属団体	33	人
県の案内	12	人
その他	4	人

主な意見

大変勉強になった、食物アレルギーの子供は多いのには驚いた、今日の参加者の年齢と内容（子供のアレルギー）がアンマッチを起していると感じた、託児もあり子をもつ人にとって良かった、資料の文字が小さくて読みにくい、事前質問の時間で時間を要し意見交換になっていなかったのではないかと、深尾教授のお話は専門的な内容を具体的にわかりやすく説明してくださり理解できた、専門家の貴重な話が聴けて良かった、小学校での対応や給食などどんな取組みがされているか聞けて良かった、食物アレルギー等の具体的な症状と対処法がわかり良かった、給食について先生達の努力が大変だと思った

シンポジウムの様子



問2

シンポジウムの評価（人）

	満足	だいたい満足	やや不満	不満	評価なし
説明の内容について	46	28	2	0	2
質疑・意見交換について	17	35	3	0	23
全体について	28	40	3	0	7

問3

本シンポジウムで、食品に対する不安は減ったか（人）

	減った	やや減った	やや増えた	増えた	どちらとも回らない
	15	30	7	1	21

問4

今後、シンポジウムを開催するなら、どのようなテーマが良いか

残留農薬	10	人
食品添加物	27	人
食品表示	14	人
食物アレルギー	7	人
放射性物質	8	人
輸入食品	25	人
その他※	2	人

※遺伝子組換え食物、不明各1人